

IN 長崎工業高等学校 令和 5 年2月13日 建専連九州



第3弾 長崎工業高等学校出前授業

実施日:令和5年2月13日(月)

参加者:長崎県立長崎工業高等学校 定時制 建築科 12名(3年生8名、2年生4名)

主催者:長崎県教育委員会 (キャリア教育セミナー事業により実施)

共催者:九州竹和会、建専連九州

【カリキュラム】

時間	内容	実施者
17:45~19:45	型枠組立 コンクリートを流し込むための型枠を作ります	(有)田中建設

出前授業の様子

作業体験



2

報道

九建日報 令和5年2月15日

長崎工業高生徒に型枠授業県教育委員会らセミナー開催

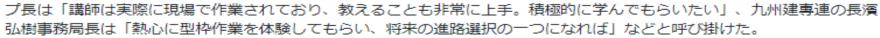


【長崎】長崎県教育委員会は13日、令和4年度産業エキスパートセミナー(キャリア教育セミナー事業)を長崎工業高等学校で開催した=写真 =。同校定時制の建築科2年生と3年生11人が、型枠の製作、組み立て作業を学んだ。

産業エキスパートセミナーは、企業から講師を招へいし、産業界の変化 に対応できる人材の育成と産業教育の振興、充実を図るもの。また、技術 講習を通して、求められる人材や必要とされる資質を知るとともに、将来 の進路を考え、日ごろの学習に対する取り組みを改める機会とする。

今回は九州竹和会と建設産業専門団体九州地区連合会との共催。九州竹和会の田中聡氏(街田中建設代表取締役)とその社員2人が講師として参加した。

セミナー前に㈱竹中工務店九州支店調達部の坂本克也基盤・情報グルー



セミナーでは、田中氏が建築における型枠の役割、組み立て方法などを説明した後、施工作業を実演。生徒らもハンマーやドリルを手に取って、講師の指導を受けながら、柱や梁の型枠を組み立てていった。

セミナー後、田中氏は「若い人が入職して、型枠大工の道に進んでほしいという思いで参加した。少しでも興味があれば、就職先の一つとして考えてもらいたい」と生徒らに話していた。

